



【スタジアム入口に貼られたポスター。スコットランドチームは日本と同じプールA、その初戦は9月22日だ】

長崎に、スコットランドチームが事前キャンプにきているのだ。

それも、私の家のすぐそばの「長崎市総合運動公園」

ここに住んでいて、練習の様子を見に行かぬ手はない、とばかりに、出かけてみた。

平日でもあり、駐車場もまばら、その中に緑と赤に彩られた、ど派手なバスが2台、スタジアムの方からは、時折、凄まじい雄叫びが轟き、ホイッスルが鳴る。

「よし、これだ!!」と勇む心を抑えながら、速足で向かう。

でも、やっぱり駄目だった。

練習公開は、キャンプ期間中1回だけであることは承知していた。

でも、行けば、遠目にでも、ちらっとは見れるであろう、との甘い考えは見事に崩れた。

各出入口には幕が張られ、関係スタッフや警備員が競技場を各箇所で見守り、何と、見晴しのききそうな丘にまで姿がある。

勝負にかける執念と真剣さが、この厳重な警備にも表れていることを悟ったとき、私自身に身震いするような緊張が襲った。

あの雄叫びが、肉弾となりぶつかり合う日はもうそこだ。